ABC

会社案内

第96期
事業のご報告

2022年4月1日～2023年3月31日

朝日放送グループホールディングス株式会社

証券コード：9405

経営理念

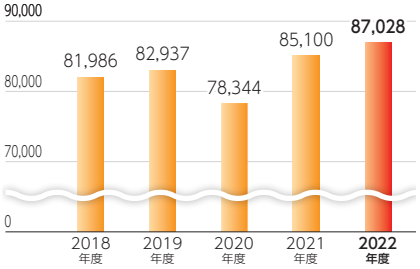
朝日放送グループは、変化に対応しながら進化を続け、強力な創造集団として、社会の発展に寄与する。

当社グループの事業の根幹は、魅力あるコンテンツを「創る」こと。様々な手段を通じて、皆さまに「届ける」こと。
私たちは、時代の変化に対応し、様々なアイデア・技術を取り入れて進化を続ける
「総合コンテンツ事業グループ」として、事業を通じて豊かな社会づくりに貢献していきます。

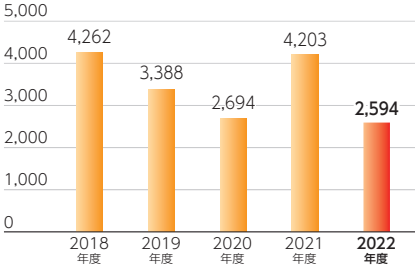
事業報告
BUSINESS REPORT

財務ハイライト

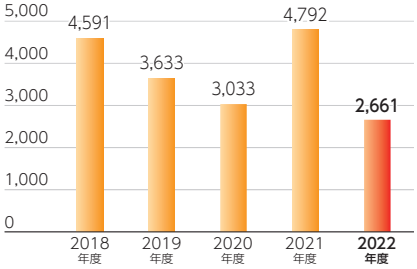
売上高 (百万円)



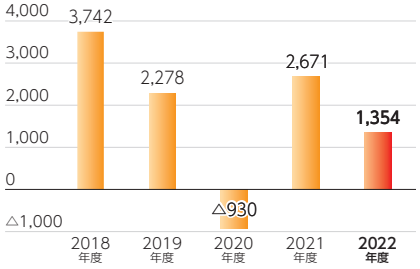
営業利益 (百万円)



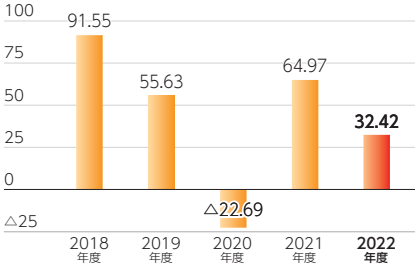
経常利益 (百万円)



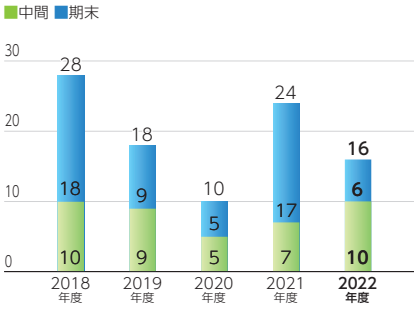
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



一株当たり当期純利益 (円)



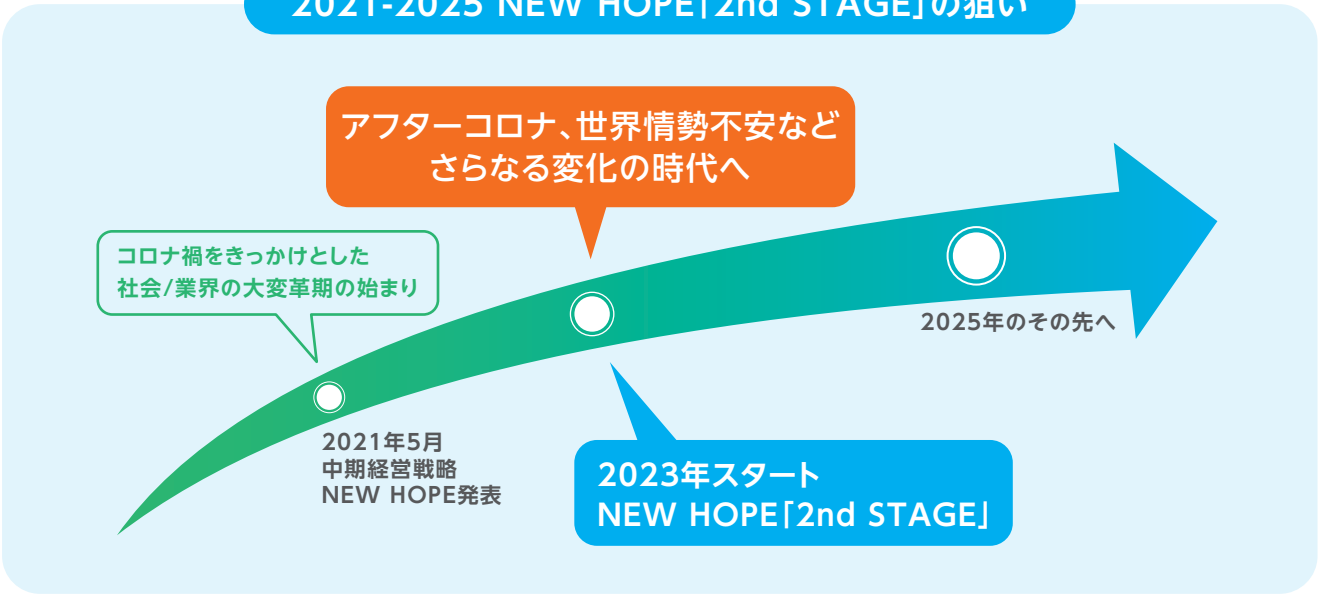
配　当 (円)



グループ中期経営戦略2021-2025 NEW HOPEは「2nd STAGE」へ

2021年5月に発表した中期経営戦略2021-2025 NEW HOPEは、大きく変化する事業環境下の様々な課題に対処し、進化・成長を続けることを目指した戦略集です。そして、最終年度まで残り3年となった2023年5月、「コンテンツ」を中心とする事業グループとしての成長を確かなものにするため、中期経営戦略 NEW HOPE「2nd STAGE」を発表しました。「2nd STAGE」は、当社を取り巻く環境の変化、中期経営戦略スタートから2年の間に行った施策を踏まえ、今後優先的に取り組むべき施策を記した道標であり、この推進を通じて、「総合コンテンツ事業グループ」として、これまで以上の成長を図っていきます。

2021-2025 NEW HOPE「2nd STAGE」の狙い



1.「2nd STAGE」新たな3つの重点施策

中期経営戦略 NEW HOPEは「創る、届ける、『新しいシアワセ』を」をビジョンに掲げるとともに、当社グループのありたい姿を描いたもので、その実現のために、4つの重点目標を定め、2025年度の最終年度に連結売上高1,000億円を目指しています。

2021-2025 NEW HOPE ビジョンと重点目標

創る、届ける、「新しいシアワセ」を

社会・生活を豊かにするコンテンツを「創り」「届け」、
それぞれの人にそれぞれのシアワセを感じてもらえる「総合コンテンツ事業グループ」に。

重点目標

①グループ全体の人材力強化と多様化の推進
②放送のチカラの活用と、グループ連携の強化・深化
③データ利活用体制の構築とデジタル技術の活用促進
④地域創生と社会課題の解決に資する事業の創造

▼

2025年度までに連結売上高1,000億円を達成

「2nd STAGE」では、さらなる変化の時代に対応しながらグループ全体の意識を高めて、組織の成長を加速させるため、これまでの2年間で行った施策の成果と課題を踏まえ、後半3年間に取り組むべき3つの重点施策をまとめました。

NEW HOPE「2nd STAGE」重点施策

人材力強化と多様化

- ABC@Colorful宣言
- 新規人材採用・登用
- 研修制度の充実

グループ連携の強化

- タウンミーティング
- 各社間の人事交流促進
- グループ内協業・企画の創出

施策① 人材交差点構想

- DX認定事業者
- デジタルリテラシー向上
- CDPによるデータ利活用
- デジタルセールス開始
- データとデジタル技術によるグループ事業支援

施策② DXによるビジネス創造

データの利活用・デジタル技術

- 地方自治体・民間企業との協業・対話スタート
- ABCグリーン宣言
- SDGs関連ベンチャーに投資するファンド設立（ソーシャルインタラクションデザインファンド）

施策③ なにわ筋・中之島 ART ARC構想

地域創生と社会課題解決

※□は2年間で実施した施策

施策❶ 人材交差点構想

グループ内外の個の力と全体の力を最大化し、才能豊かな人材が行き交うグループとなり、より多様に、より自由に、コンテンツ・ビジネスのアイデア創造、マネタイズ展開の拡充を加速します。

施策❷ DXによるビジネス創造

DXは「推進」から「実践」フェーズに入ります。CDP（Customer Data Platform）構築、技術研究開発、デジタルマーケティング、グループ全体のデジタルリテラシーの向上等、2年間で強化してきたDX基盤を、データマーケティング・デジタルセールス・新技術・人材育成などの様々な分野につなげて、DXによるビジネス創造を目指します。

施策❸ なにわ筋・中之島 ART ARC構想

2025年大阪・関西万博のメイン会場へのアクセスが良く、アートや健康をテーマにした開発が進む、なにわ筋・中之島・本社（大阪・福島区）周辺エリアを、当社のコンテンツを創り、届ける力を活用して、地域とともに、アート・エンターテインメント・ディストリクトへ進化させることを目指します。同時に、本社周辺にコンテンツ制作拠点と地域活性化のための情報発信拠点の機能を持つ「第2の創造工場」を創出します。

2. 2025年度に向けての数値計画

中期経営戦略2年目となる2022年度の業績は、連結売上高870億2,800万円（数値計画比4.4%減）、営業利益25億9,400万円（同35.1%減）と計画を下回りました。今後、「2nd STAGE」の重点施策を着実に推し進め、グループの力を最大化することで、さらなる利益の拡大と企業価値の向上を図り、2025年度までに連結売上高1,000億円の達成を目指します。

■ 2025年までの数値計画（ローリングプラン2022）

単位: 百万円

▼ 報告セグメント	2023年度		2024年度		2025年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
放送・コンテンツ	77,000	3,200	79,300	3,600	81,000	3,800
ライフスタイル	17,000	1,600	17,700	1,700	19,000	2,200
計	94,000	4,500	97,000	5,000	100,000	5,700

■ ローリングプラン2023

▼ 報告セグメント	2023年度		2024年度		2025年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
放送・コンテンツ	75,400	2,300	77,700	3,300	81,000	4,500
ライフスタイル	14,600	600	16,300	1,050	19,000	1,650
計	90,000	2,500	94,000	3,900	100,000	5,700

※営業利益についてはセグメント外（表外）で、「その他調整額」として2023年度△4億円、2024-2025年度△4.5億円を見込んでおります。

テレビ

下半期の個人全体視聴率は、全日・ゴールデン・プライム帯でトップ、プライム2帯で2位となりました。サッカーW杯やWBC中継等が牽引し、10年ぶりとなる全日・ゴールデン・プライム帯の3冠達成となっています！ 今後も視聴者の皆さまに有益な情報をお届けするとともに、信頼され親しまれる番組作りを続けてまいります。

朝日放送テレビ

全国ネット番組「ポツンと一軒家」は高視聴率をキープ!!

レギュラー番組では、日曜よる8時台**「ポツンと一軒家」**が変わらず高い支持を得ており、個人全体の当期平均視聴率で9.0%を記録し、下半期全局レギュラーバラエティ番組の中で個人全体平均視聴率1位を獲得しています。また、**「相席食堂」**は、民放公式テレビポータル**「TVer」**で関西の放送局制作のバラエティ番組において2022年の1年間を通して総再生数1位を獲得したとして、一昨年、昨年に続き3年連続となる**「TVerアワード2022」**特別賞を受賞しました。

ポツンと一軒家（日曜 よる7時58分～）

相席食堂（火曜 よる11時17分～）

「M-1グランプリ」「格付けチェック」とも圧倒的首位キープ!

単発番組では、2022年12月18日(日)放送**「M-1グランプリ2022」**が個人全体視聴率で21.6%の高視聴率を獲得。個人全体・世帯・U49全てで2001年以降の全18回中歴代トップとなる驚異的な占拠率となりました！ また、元日の恒例番組**「芸能人格付けチェック!2023お正月スペシャル」**は個人全体16.9%の高視聴率で、関西地区における正月三が日の番組視聴率で13年連続1位となりました。

朝の看板番組「おはよう朝日です」は引き続き絶好調!

「おはよう朝日です」は、「1部」「2部」「3部」の全時間区分において、当期平均視聴率で個人全体・U49がいずれも1位となりました。関西の朝に元気を届けたいー。地域密着“関西の朝の顔”として、ファミリー層から益々の揺るぎない支持を頂いております。

おはよう朝日です（月曜～金曜あさ5時～）

＊視聴率・占拠率は関西地区、ビデオリサーチ調べ。U49視聴率はABCテレビとして導入している視聴率指標で、関西地区サンプル4～49歳の平均視聴率。

Contents

コンテンツ

2022年4月に「コンテンツクリエイト局」と「コンテンツビジネス局」を統合し、コンテンツプロデュース局を創設しました。コンテンツを「制作する部署」と「セールスする部署」を統合してさらなるコンテンツ事業の成長を目指します。ABCテレビの既存番組をマルチ展開するだけでなく、オリジナルコンテンツを制作し、マネタイズに取り組み、コンテンツビジネスのさらなる事業拡大を目指しています。

番組開始30年となる**「朝だ!生です 旅サラダ」**では、2022年10月からWEBサービス**「旅サラダPLUS」**をスタートしました。番組で紹介する情報はもちろん、**「旅サラダPLUS」**でしか見ることができない特別な動画や旅関連情報を発信し、番組ファンだけでなく「旅」に興味を持つユーザーに楽しんでもらえる**「旅情報サービス」**を提供しています。

「DAIGOも台所」では、制作部とABCアーク(ABCテレビのグループ会社)と連携し、レシピ本を制作・販売することに加えて、11月から3月までOisixと組んでミールキットを開発・販売しました。

10月クールには楽天グループと製作委員会を組み、漫画原作の**「壁サー同人作家の猫屋敷くんは承認欲求をこじらせている」**をドラマ化、毎週月曜深夜に放送・配信し、コンテンツセールスに取り組みました。

「M-1グランプリ」では、YouTubeチャンネルにおいて、予選1回戦から決勝までのネタおよび関連動画を配信、チャンネル登録者は昨年同時期の約2倍となりました。また、初めて**「TVer」**でリアルタイム配信と見逃し配信を実施しました。系列局がなく地上波放送を見ることができない地域の視聴者からも「見ることができて良かった」等の好意的な意見がSNS上で見られました。

2022年3月に開局したBSJapanextには**「パネルクイズ アタック25」**のフォーマットセールスを行い、毎週日曜に放送されています。年末年始の12月31日(土)～1月2日(月)、3日間連続の特番放送も行われました。

ABEMAとの連携では、過去に放送した番組IPを生かしたコンテンツセールスを実施し、バラエティ番組**「東西芸人いきなり!2人旅」**の復活スペシャルやドラマ**「今夜、わたしはカラダで恋をする。」**の続編のコンテンツ制作を実施しました。

報道コンテンツの展開では、YouTubeチャンネル「**ABCテレビニュース」**が好評で、特にドキュメンタリーコンテンツが高い再生数を記録、チャンネル登録者が41万人を超えています。

生活に役立つ動画を集めた情報サイト**「Onnela(オンネラ)」**は、インスタグラム、Twitterなど150万人を超えるフォロワーを獲得し、22年度はアンバサダーとして、**「DAIGOも台所」**のMCであるDAIGOさんを起用し、番組との連動を図りました。また、注文住宅を検討している若年層と住宅メーカーをつなぐ住宅情報サイト**「ウチつく」**も新事業としてスタートしました。

朝日新聞社と取り組むオリジナルYouTubeチャンネル**「ブカピ」**は、高校バスケに注力し、チャンネル登録者を増やすとともに、新たなタイアップスポンサーの獲得も実現しました。

海外に向けたコンテンツセールスでは、日本各地の食材を使って独創的な料理をする**「頂!キッチン」**という番組を企画・制作して、韓国や台湾へのセールスにつなげました。また総務省「**放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業」**に応募する形でドラマ**「なにわの晩さん!」**を制作して、韓国・台湾へのコンテンツセールスにも取り組みました。

旅サラダPLUS
https://tsplus.asahi.co.jp/

ラジオ

朝日放送ラジオ

伝統の朝ワイド番組「おはようパーソナリティ」に3代目のパーソナリティが誕生

朝6時30分～9時、月曜日から木曜日は小縣裕介アナウンサー、金曜日は古川昌希アナウンサーが担当し、**「その日のギモンはその日のうちに!」**を合言葉にあらゆる分野の気になる話題を独自路線でお届けしています。

これからも関西の朝は**「おはパソ」**からはじまります。

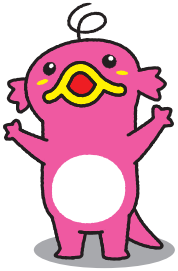
「きっちり!まったり!桂吉弥です」（毎週金曜朝9時～）を始動

落語家として28年の桂吉弥さんが、週末のニュースやスポーツを「きっちり!」、週末ののんびり感を「まったり・・・」お伝えしていく情報バラエティです。

TOPICS

プライム帯で全国ネット連続ドラマをスタート

2023年4月に日曜よる10時台に全国ネット枠ドラマ第1弾としてオリジナル脚本作品**「日曜の夜ぐらいは…」**をスタートしました。28年ぶりのプライム帯（19:00-23:00）でのレギュラードラマ単独制作へのチャレンジとなり、グループ全社でバックアップしていきます。



複合ライフスタイル情報発信拠点「ABCハウジング ウェルビーみのお」オープン!

「ABCハウジング」のフラッグシップ会場として1978年以来、約44年間にわたり大阪府吹田市の万博記念公園の一角で運営してきた西日本最大級の住宅展示場「千里住宅公園」を2023年2月に営業終了いたしました。その後継として新たなチャレンジを盛り込み、2023年3月、大阪府箕面市に「ABCハウジング ウェルビーみのお」をオープンいたしました。「サステナブル&ウェルビーイングなテーマパーク」として、カフェ&レストラン、フラワー&グリーンショップ、フィールドアスレチック、多彩なライフスタイルを体感できる住まいなどをご提案する複合施設となっております。多様化する価値観や、暮らしのニーズに応える住まいや暮らしのスタイルを提案してまいります。

おは朝さくらまつり 初開催

3月18日(土)～26日(日)に、本社のリバーデッキにて**「おは朝さくらまつり」**を初開催しました。

卒業や入学など人生の門出を迎える皆さんを、**「おはよう朝日です」**が番組をあげてお祝いするイベントです。会場内には、フラワーアーティスト赤井勝さんが手掛けた15種類の桜を、イベントに合わせて満開にさせて展示。来場した卒業や入学の当事者を**「おめでとさん」**と名付け、ステッカーを胸元に貼ってもらい、出演者・スタッフがあたたかく「おめでとう」と声をかけるなど、やさしい空気作りを目指しました。この思いを体現したのがイベントテーマソング**「桜、いってきます」**です。番組火曜コメンテーターの音楽クリエイター・ヒャダインさんが手がけ、新生活に向かう期待や不安を子どもの目線から歌った曲です。ボーカルは、去年オーディションで選ばれた歌手あいかビンギラさんに加え、小西陸斗アナウンサーが抜擢されました。ライブステージでも大いに盛り上がったほか、オリコンのダウンロードランキングで1位を記録するなど反響もありました。

マッシュやABCフロンティア、デジアサなどのグループ各社とテレビ社内各部署が連携し、雨の日が多かったにもかかわらず1万人を超えるお客さんを迎えることができ、今後につながる成功体験となりました。

会社案内
COMPANY PROFILE

会社の概要

会社名	朝日放送グループホールディングス株式会社 Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation
創立	1951年3月15日
資本金	52億9,980万円
事業内容	認定放送持株会社
所在地	〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目1番30号 Tel.(06)6458-5321(代表)

役員 (2023年6月28日現在)

代表取締役社長	沖中 進
代表取締役副社長	山本 晋也
取締役執行役員	山形 浩一
取締役執行役員	中村 博信
常務執行役員	安田 卓生
常務執行役員	間藤 芳樹
執行役員	今村 俊昭
執行役員	清水 厚志
執行役員	西出 将之
執行役員	竹田 直彦
執行役員	浅野 智章
執行役員	野下 洋

社外取締役	本荘 武宏
社外取締役	黒田 章裕
社外取締役	篠塚 浩
社外取締役	堀越 礼子
社外取締役	池坊 専好
取締役(常勤監査等委員)	田中 夏人
社外取締役(監査等委員)	米田 道生
社外取締役(監査等委員)	藤岡 実佐子
社外取締役(監査等委員)	大川 順子

朝日放送グループホールディングス サステナビリティレポート2022

下記のアドレスから閲覧・ダウンロードが可能です。

https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/report.html

朝日放送グループホールディングス コーポレートレポート(統合報告書)2022

グループの全体像と事業戦略を一冊にまとめました。
下記のアドレスから閲覧・ダウンロードが可能です。

https://corp.asahi.co.jp/ja/company/report.html

グループ会社一覧（2023年4月現在）

朝日放送テレビ（株）
テレビ放送事業

（株）ABCアーク
出版 / SNS / WEB等メディア運営、
歴史を起点にした地域創生事業 /
企画 / 催物 / マーケティング

朝日放送ラジオ（株）
ラジオ放送事業

（株）スカイA
CS放送事業

（株）エー・ビー・シーリブラ
主にテレビ番組企画 / 制作、
映像の保存 / 管理

（株）ABCフロンティア
ライセンス事業、音楽出版事業、
国際事業、事業開発

ABC&SET（株）
演劇等の企画 / 制作 / 請負 /
興行、各種イベントの企画 / 制作

（株）ABCアニメーション
アニメコンテンツの企画 / 製作、
海外販売、物販など

（株）デジアサ
デジタルコンテンツ制作、字幕制作

（株）アイネックス
総合技術プロダクション

（株）マッシュ
イベント企画 / 制作、プロモーション

（株）ディー・エル・イー
ファスト・エンターテインメント事業

ちゅらっぷす（株）
ゲーム・アプリ企画 / 開発 / 運営

AMIDUS.（株）
デザイン・ブランディング・映像制作
レーベル・エージェント事業

（株）CARAVAN Japan
海外セレブリティの肖像権・商品化権
ビジネス
アジア発の商材発掘・スタートアップ創出

プロセンスタジオ（株）
ポスト・プロダクション、音響制作

（株）SILVER LINK.
アニメーション作品の企画 / 製作・制作

（株）ベスティ
スポーツコンテンツの
企画 / 制作 / コンサルティング

ゼロジーアクト（株）
キャラクター、アニメ雑貨の
企画・デザイン・製造・開発
玩具、ホビー商品の設計開発・OEM生産

エー・ビー・シー開発（株）
住宅展示場およびハウジング・
デザイン・センターの企画 / 運営、
広告事業、不動産事業、
保険事業、WEBメディア事業

ハウジングサポート（株）
エー・ビー・シー開発が主催する
住宅展示場等の会場運営管理、
労働者派遣事業、職業紹介事業

（株）ABCゴルフ倶楽部
ゴルフ場運営

（株）ABCファンライフ
通信販売業務、代理店業務

（株）ONE DAY DESIGN
通信販売事業、地域創生事業、
スタートアップ企業のグロース支援、
ブランドプロデュース事業

（株）ABC Glamp&Outdoors
グランピングを中核とした地域共創、
エリア開発プロデュース

ABCドリームベンチャーズ（株）
コーポレートベンチャーキャピタルの
運営

ABC HORIZON PTE. LTD.
（本社:シンガポール）
日本企業・自治体の海外事業支援と、
東南アジアスタートアップの
日本市場進出サポート

（株）エー・ビー・シー興産
朝日放送テレビ本社屋等にかかわる
施設警備・受付・サポートカウンター
業務など

朝日放送グループホールディングス

株式の概況（2023年3月31日現在）

発行可能株式総数	144,000,000 株
発行済株式総数	41,833,000 株
株主数	39,674 名

大株主

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社朝日新聞社	6,224,900 株	14.9 %
株式会社テレビ朝日ホールディングス	3,877,600 株	9.3 %
公益財団法人香雪美術館	2,930,000 株	7.0 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,597,400 株	3.8 %
学校法人帝京大学	1,571,000 株	3.8 %
朝日新聞信用組合	1,500,000 株	3.6 %
大阪瓦斯株式会社	1,065,000 株	2.6 %
日本生命保険相互会社	954,900 株	2.3 %
近鉄バス株式会社	800,000 株	1.9 %
株式会社竹中工務店	776,600 株	1.9 %

（注）当社は、自己株式101,209株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主優待

対象	内容	基準日
1単元（100株）以上 5単元（500株）未満	番組特製QUOカード（500円分）	3月末日
	番組特製QUOカード（500円分）	9月末日
5単元（500株）以上	番組特製QUOカード（3,000円分）	3月末日
	番組特製QUOカード（500円分）	9月末日

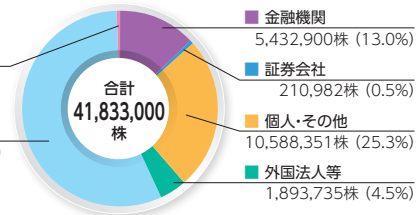
FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915

UD FONT by MORISAWA

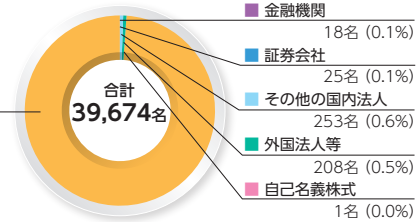
VEGETABLE OIL INK

株式分布状況（2023年3月31日現在）

■所有者株数別



■所有者別



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031 ※受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）
（ホームページURL）	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
（よくあるご質問(FAQ)）	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
上場証券取引所	東京証券取引所　プライム市場
証券コード	9405
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 〈https://corp.asahi.co.jp〉

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡下さい。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認頂けます。